

十勝教育の日

平成18年4月 宣言

ともに考え いつでも みんなで 取り組む風土をはぐくみましょう



趣旨

年間を通じて家庭、学校、地域、行政が、相互に協力し、次代を担う子どもたちの教育やまちづくりに主体的に参加する人づくりを進めるため、各市町村や教育関係機関・団体等の協力のもと、十勝の教育への関心を高めたり、考える場をもつなど、それぞれに「何ができるか」を考え、行動できる環境を整え、十勝教育の充実と発展を図る。

方策

- 家庭、学校、地域、行政が、それぞれの立場で語り合える場を設定します。
- 子どもの思いや考えに耳を傾け、何ができるかを考える場や機会を設定します。
- 教育関係団体等の主体的な取組を支援します。

- ・ 十勝の教育を考えるつどいを開催（毎年11月1日）
- ・ 子ども理解を深める交流会を開催（毎年11月）
- ・ 教育関係団体等への助成等
- ・ 啓発標語、ポスター等の募集

様々な十勝管内での取組を振り返り、新たな試みを考えます。

市町村の取組

各市町村は、趣旨を理解し、「十勝教育の日」を継続性があり発展性のあるものとするよう態勢を整えます。

各市町村は、これまで推進してきた事業や活動を広げたり、深めたりしながら「わがまちの教育」について住民の皆さんと共に考え、取組を実施していきます。

理念

「十勝教育の日」は、不屈の開拓者魂で拓かれた十勝野の風土を背景に「十勝の大地に心豊かでたくましく生きる人をはぐくむ」ため、家庭、学校、地域、行政が協働し、十勝の教育について住民一人一人が考え、関心を高め、住民全体で教育を見つめ直し、「表情豊かに未来をつくる人づくり」を進めるものです。

※ 「十勝教育の日」とは、月日を特定する日ではなく、理念にもとづく取組の総称です。

十勝管内教育委員会連絡協議会